



石ころが人気商品!

モテるペンギンに

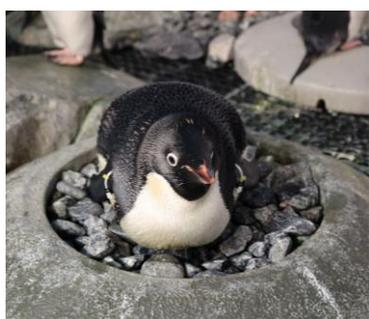
必須のアイテム!?



石を巣に運ぶヒゲペンギン

繁殖シーズンの真っ最中

現在、名古屋港水族館南館のペンギン水槽は春を迎え3種類のペンギンたち（アデリー、ヒゲ、ジェンツー）の繁殖シーズンの真っ最中。まず最初に行われるのは巣作り。巣材に使うのは石だ。飼育係が水槽内に石を運び込むとすぐにオスはたくさん石を積み上げて立派な巣を作り、メスへのアピールが始まる。



巣の土台となるリングの中に石を敷き詰めて営巣するアデリーペンギン。石集めに夢中になって巣を留守にするとその隙に他のペンギンに石を盗まれることも。



巣材となる石は繁殖シーズン開始となる9月頭に水槽内へ飼育係が運び込む。石なので1箱1箱がとも重く、すべて運ぶのはとてもたいへんな重労働だ。

その他繁殖シーズンにみられる行動

【おじぎ】

相性を確かめる時や、巣へ戻ってきたときなどにみられる。



【相互ディスプレイ】

お互いに向き合ってくちばしを上高くのばしたり、鳴きあったりする。



【交尾】

オスがくちばしや、くちばしを使ってアピールし、メスがOKならオスが上に乗る。



担当飼育係の声

メスは繁殖が成功する見込みの高いオスを選ぶのが重要。それは巣で卵を温め続けるのに必要な体力を有していること。そのためペンギンの場合には太ったオスが魅力的。身体が大きいペンギンが声も低くなるのでメスペンギンの求める理想のイケメンは太っていて目つきが低く、オスはペンギンとなる。私は小柄でガリガリのためペンギン界では最も手に負えないオスの称号を手にすることになりそう・・・笑

△その他情報▽

巣材となる石は毎年、消毒・洗浄して再利用している。その洗浄作業の中でサイズの小さい石はペンギンが誤飲する恐れがあるので使わない。その不要となった石で担当飼育係は足つぼマットを作ったとか。ちゃんとした材料が石のたまり、持ち運びが大変とのこと。